

2—(19) 土地賃貸借契約合意契約書(期限付)

土地賃貸借契約合意解約書(期限付)

貸主 (以下「甲」という。)と、借主 (以下「乙」という。)は、別紙物件目録1記載の甲所有の土地(以下「本件土地」という。)につき 年 月 日付で甲乙間で締結した土地賃貸借契約(以下「本契約」という。)につき、以下のように合意したので、これを証するために、本合意書2通を作成して記名押印の上、各自1通保持する。

(合意解約)

第1条 甲及び乙は、_____との理由から、本件土地に関する本契約を、 年 月 日をもって終了する旨合意する。

(土地明渡し)

第2条 乙は、甲に対し、前条に定める契約終了期日までに、別紙物件目録2記載の乙所有の建物(以下「本件建物」という。)及び附属物を取去し、本件土地を明け渡す。

2 本件建物の取去及び本件土地の明渡しに要する費用は、乙が負担するものとする。

(残置物の処分)

第3条 本件土地の明渡し後において、本件土地に乙所有の物が残置されていた場合、乙はその所有権を放棄し、甲が、乙の負担でこれを任意に処分できるものとする。

(立退料)

第4条 甲は、乙に対し、 年 月 日限り、本件土地の明渡しと引き換えに、立退料として 金 円を支払う。

(明渡し遅延損害金等)

第5条 乙が、第1条に定める期限までに明渡しがなされなかったときは、その期限の翌日以降明渡しが完了するまでの間は、1ヶ月当たり地代の2倍に相当する額を遅延損害金として支払うものとする。

(敷金・保証金の返還)

第6条 甲は、乙に対し、本件土地の明渡し完了後速やかに、乙が交付した敷金・保証金につき、契約に定める償却をし、賃料の不払い等の乙の債務(前条の遅延損害金を含む。)が残存する場合には当該債務を差し引き、その残額を無利息で返還するものとする。

年 月 日

住所 _____

貸主 _____ 印

住所 _____

借主 _____ 印

別紙物件目録

1 土地の表示

所 在 _____

地 番 _____

地 目 _____

地 積 _____

2 建物の表示

所 在 _____

家屋番号 _____

種 類 _____

構 造 _____

床面積 _____